



写真提供：佐伯泰英事務所

佐伯通信

2012年3月(平成24)
第9号
発行
佐伯泰英事務所
担当/光文社
禁・無断転載

懐かしのハッセル

最近、スウェーデンのミステリにはまっている。私が最初に愛読したミステリ作家は四十年前、ペール・ヴァールとマイ・シューヴァールで、夫婦共作のマルティン・ベック・シリーズだった。それから長い空白を経て出合ったのがヘニン

グ・マンケルのクルト・ヴァランダー・シリーズだ。この空白の間にながスウェーデンに起こったのか。理想の国は今、移民問題、麻薬の蔓延、経済危機とどここの国にもある問題に悩まされている。だが、私の知る70年代のスウェーデンが大人の成熟した福祉国家であっただけにマンケルの描くスウェーデンがどうしても同じ国とは思えない。初めて訪ねたストックホルムの夏は眩しかった。私の友人はハッセルブランド

佐伯泰英 / 近刊のお知らせ

7月 28日発売予定	6月 14日発売予定	5月 1日発売予定	4月 13日発売予定
---------------	---------------	--------------	---------------

《講談社文庫》
交代寄合伊那衆異聞
断絶 16

《ハルキ文庫》
鎌倉河岸捕物控
宝引きささわぎ 20
「佐伯通信」第10号が入ります。
(初版、初回出荷限定)

《双葉文庫》
居眠り磐音 江戸双紙
秋思ノ人(仮) 39

《新潮文庫》
新・古着屋総兵衛
南へ舵を 4

近刊・作品情報はここでもチェックできます。
<http://www.saeki-bunko.jp> 佐伯泰英 ウェブサイト 検索

2012年の「佐伯通信」は、佐伯泰英事務所が下記出版社の協力のもと六回発行いたします。
株光文社、株角川春樹事務所、株幻冬舎、株講談社、株新潮社、株双葉社

吉原裏同心 「五七五選手権」開催!

株光文社 文庫編集部
「吉原裏同心」 「夏目影二郎始末旅」担当

松岡 俊



「吉原裏同心」シリーズ最新刊『仇討』をお読みいただきましてありがとうございます。「吉原裏同心」シリーズもおかげさまで10周年を迎えることができました。重ねて御礼申し上げます。

「吉原裏同心」シリーズの特徴の一つに、幹次郎が(というか、佐伯先生が)詠む「五七五」があります。

光文社文庫では三月刊の『仇討 吉原裏同心(十六)』刊行にあたり、読者の皆さまから広く投稿を募集いたします。題して「五七五選手権」。

あえて「五七五」としておきますと、俳句でも川柳でも結構です。最新刊の『仇討』、または「吉原裏同心シリーズ」既刊全十五巻のいずれかをお読みになった感想を「五七五」に込めて光文社文庫編集部までお送りください。

ご応募いただいた中から優秀作百名の方に「吉原裏同心特別豪華本『流離』」を、佐伯先生のサイン入りで進呈します。さらに、百作の中から特選作五席を、特別に次巻「吉原裏同心(十七)」巻末に掲載し、あわせて副賞として「小町紅『手毬』(伊勢半本店)」に、それに伊勢半本店からの厚意で紅筆をつけて進呈いたします。伊勢半本店の「小町紅」は、江戸時代から続く伝統的な口紅です。佐伯先生の作品「吉原裏同心シリーズ」にふさわしい、今に息づく花魁たちの「艶」をお届けします。

紅の艶にまどうな 幹次郎

これからも吉原裏同心シリーズをよろしくお願いたします。

【応募方法】 佐伯泰英先生の最新刊『仇討 吉原裏同心(十六)』または、既刊全十五巻を読んでの一句を、ハガキに①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤職業⑥読んだ本のタイトルと一緒に書きのうえ『仇討』の帯についている応募券を貼って下記までご応募ください。

【宛先】 〒112-8011 東京都文京区音羽1-16-6 株光文社
光文社文庫編集部 『仇討』刊行記念「五七五選手権」係

【締切】 2012年4月末日(当日消印有効)

*当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

を手に入れるためにひと夏血洗いの仕事をした。若者にひと夏の労働をさせてまで買いたいツールを、この国が生み出しているだろうか。だれもが一年で新しいモデルが出る電子機器の虜になっている。それでも電子機器から新しい創作が生み出されるのは確かだろう。だが、私が電子機器を理解するにはいささか齢を食い過ぎた。

わが業界を振り返れば電子書籍が今後の主流の読書形態とも聞く。私は最後まで

出版社からのお知らせ
《幻冬舎時代小説文庫》
佐伯泰英フェア開催中!
2月9日発売・最新刊『酔いどれ小藤次留書 祝言日和』シリーズ累計350万部突破を記念して、愛読者の方に抽選で特製(銀製フレット)携帯ストラップをプレゼントします。フェア対象書籍の帯折り返しについている応募券をハガキに貼ってご応募ください。締め切りは4月11日(水)。当日消印有効です。

《講談社文庫》
「講談社文庫の100冊」フェア開催!
春の文庫100冊と言えはこれ!「交代寄合伊那衆異聞」シリーズの「変化」をはじめ、全国主要書店にて4月に開催します。